

令和 8 年度日進市要保護児童対策地域協議会代表者会議議事録要旨

日時 令和 8 年 7 月 1 3 日（月）午前 2 時から 3 時 3 0 分まで
場所 日進市役所 南庁舎 2 階 第 5 会議室
出席委員 前田清 （愛知県中央児童・障害者相談センター長）
古橋完美 （瀬戸保健所健康支援課長）
安藤直道 （愛知警察署生活安全課長）
早河秀治 （市内医療機関代表）
村瀬千恵 （民生委員・児童委員協議会主任児童委員部会代表）
武弘和通 （市内児童養護施設代表）
南千景 （日進私立幼稚園協会代表）
伊藤龍仁 （日進市子どもの権利擁護委員代表）
宇佐美律子 （日進市人権擁護委員代表）
白井暢子 （日進市障害者福祉センター）
高見紀子 （福祉部長・福祉事務所長）
棚瀬浩三 （学校教育部長）
議長 與語隆弘 （健康こども部長） 1 3 名

事務局 子育て支援課 4 名（課長、室長、保健主任専門員、家庭相談員）
傍聴可否 可 傍聴有 1 名

議長による開会宣言
あいさつ 委員紹介

●議題等

（1）令和 7 年度日進市要保護児童対策地域協議会事業実施状況報告について
（事務局から報告）

- ・令和 7 年度要保護児童対策地域協議会事業実施状況
- ・虐待通告等受付件数
- ・虐待相談件数

【質疑等】

無し

（2）愛知県中央児童・障害者相談センターにおける虐待対応状況等について
（中央児童・障害者相談センターから報告）

- ・県内の児童虐待の推移について
- ・中央管内市町別虐待件数について
- ・日進市の状況について

- ・管内市町の要対協代表者会議の構成員について

【質疑等】

議 長：要対協のケースと、児相の件数が大きく異なる理由は何か。

児 相：書面も含め、警察から児相への通告が多い。学校からの通告も他市町に比べると多い感覚がある。

(3) 愛知署管内の児童虐待対応状況等について

(愛知署からの報告)

- ・令和7年度は、6年度に比べ児童通告件数は減少したが、深刻なケースは増え検挙数や被害児童数は増加している。
- ・今年度の状況としては、前年度に比べ減少傾向にあるが、DV事案自体は増加している。
- ・昨年度から虐待で身柄付き通告となった事案に対して半年間現況確認をしている。児童の安全確保と再発防止の取組として実施している。

【質疑等】

委 員：現況確認は愛知署のみか。どのような方法で行っているのか。

愛知署：全県で実施。警察から直接保護者に連絡をとっている。

おおむね1回／月実施している。

(4) 意見交換

各機関の状況報告及び情報提供等

午後3時30分 議長による閉会宣言